

🐾🐾🐾 北広島マンモス (実物大) ができるまで 🐾🐾🐾



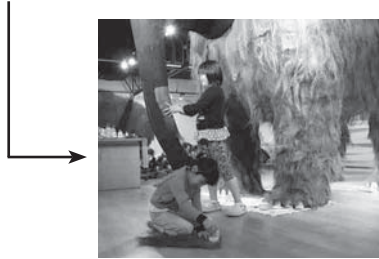
体が完成したので、みんなでパチリ(6/25)



体の後ろ側ができた(5/21)



おおまかな制作方法を聞く(4/23)



鼻にも樹皮を貼り付け(6/25)



完成!

9月25日まで、北海道博物館(札幌市厚別区)で会えるゾウ!



北広島マンモス 復活プロジェクト



子どものマンモス

大昔、私たちが住む北広島をマンモスが歩いていたら。そんな想像をするだけでワクワクしませんか。最近の研究で、北広島で発見されていた化石がマンモスゾウとナウマンゾウだと分かり、共存していた可能性があるそう。

マンモスがいたことをたくさんの方に知ってもらおうと、全長約5mの北広島マンモスの実物大全身模型を小学生・大学生が協力して作りました。子どものマンモスも、市内の小・中学生がリレー形式で制作。模型は発泡プラスチック製で、体毛はシユロの樹皮などを使用しました。

770人以上が参加して作られた親子2体のマンモスは、北海道博物館で開催中の特別展「ジオパークへ行こう!」の展示物の一つとして9月25日まで飾られています。子どものマンモスは、親のマンモスに守られるように後ろ側にいます。

市民の皆さんが作ったマンモスを見に行きませんか。

まめ記者

東部中学校の取り組み



東部中学校3年
小鷹悠希さん
(生徒会長)

東部中学校では、あいさつ運動という取り組みを行っています。

あいさつ運動は年に3回程度、朝に代議員がいつもより少し早く登校し、玄関に立って生徒たちとあいさつを交わすものです。あいさつ運動によって、爽やかな気持ちで1日を過ごすことができると思います。

また、あいさつ運動を各学級ごとに行うこともあります。自分が積極的にあいさつをする立場になることで、生徒一人一人の意識も高まります。その意識により、普段の日常生活でのあいさつの習慣も身に付いてきました。

これからもさまざまな活動を通して、全校生徒が一丸となり、より素晴らしい学校にしていきたいと思えます。



あいさつ運動の様子